

きょうりつ

Plus ⊕

心のこもった親身なサービスを

VOL. 09

2026

医療・介護DXへの取組



当院法人での
「業務の効率化」
への取組



延岡共立病院HP
はこちらから

ご自由にお持ち帰り
下さい

医療・介護DX (デジタルトランスフォーメーション)とは

医療・介護の現場において、デジタル技術の活用や関連機器の使用により医療・介護の効率と質を向上させることを目的とした取り組みのことです。

当院のDXは介護老人保健施設より始まる

高齢者人口の増加、医療人材・介護人材不足に関して、平成12年頃より将来に向けて取り組む課題として挙げられていたと記憶しています。

当時の当法人の対応として、医療・介護ともにネガティブ・イメージの高い職種であるため、「人材の確保」、「定着・働き続けやすさ」の両面より対応を図りましたが、平成17年頃より医療・介護を担う人材のなり手（養成校への進学率）も徐々に減少し、「人材の確保」に関し、陰りが見られるようになりました。

そして、離職防止の一環として、当時の問題の1つでありました「記録への手間」を改善するべく、平成20年にDXシステム導入を介護老人保健施設「東海園」で行いました。

平成22年以降、「2025年問題」や「2040年問題」がよりクローズアップがされる中、令和2年よりICT導入への国からの補助が行われるのに併せ、「東海園」としてもさらに積極的に「働きやすさ」の改善に取り組むことになりました。

また、DXレポート（平成30年 経済産業省）の公表後、各業界でのDXの流れが促進する中、令和6年から令和8年にかけて、医療・介護ともにDXの流れがより加速し、対応を迫られることとなっています。

介護老人保健施設「東海園」におけるDX導入の経緯

導入時期	名称	内容
平成20年4月	パピルス・たんぼぼ	介護記録システム、介護請求システム
平成28年8月	ちょうじゅ	介護記録・請求システム
令和3年3月	特浴更新工事	昇降式介護浴槽 ※人材確保等支援助成金活用
令和3年10月	インカム・リリアム	職員間コミュニケーションインカム・膀胱用超音波画像診断装置 ※令和3年介護ロボット補助金
令和3年12月	とろみ自動機	とろみ自動調理機（とろみサーバー） ※感染症対策支援事業支援金活用
令和4年7月	ケアカルテ	「ちょうじゅ」から「ケアカルテ」にバージョンアップ
令和4年10月	ハナスト	AI音声入力アプリ（ケアカルテ周辺アプリ） ※令和4年ICT導入補助金
令和5年9月	楽くすり	高齢者薬剤管理システム ※令和5年ICT導入補助金
令和5年11月	リフトキャリー	リフトキャリー ※令和5年度介護ロボット補助金
令和5年11月	トルト	AI歩行分析・口腔機能評価アプリ
令和7年7月	ケアプランデータ連携システム	国保中央会 ケアプランデータ連携システム
令和8年1月	ライフリズムナビ+Dr	高齢者施設見守りシステム ※介護テクノロジー導入モデル施設育成・地域づくり事業補助金

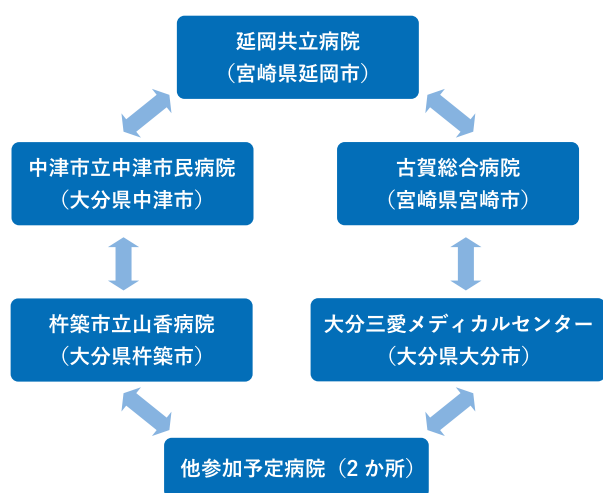
介護から医療へ

令和2年2月新病院移転に併せ、延岡共立病院でも電子カルテを導入しました。しかし、これから「働き続けやすさ」関連の整備を図ろうとした矢先に、新型コロナウイルス感染症対策に追われました。同年4月より県下においても新型コロナウイルス感染症への対応が最優先となり、以降令和5年5月に第5類感染症への移行までの期間、感染症対策への投資とその対応に力を割かれた結果となりました。感染症問題が収束する中、医療人材不足、人件費、医療機器・機材費の高騰問題が浮上、また、DX関連の情報も急速に流れ込み、必要な機器・機種情報、効果的に導入されている医療機関情報など1医療機関で判断する材料が不足しているという問題に直面しました。

医療DXの共有も含んだ広域医療機関連携

先般の診療報酬改定では、ついに30年ぶりに病院収入に関わる診療報酬も上向き改定が示されました。しかし、詳しく中身を見てみると、決して気を緩められるような内容ではなく「今後も頑張っていくのなら、そこを援助しましょう！」といった内容がほとんどであり、「漫然と病院を運営していても、安定して収入が上がってくれる時代はもう来ない」と思って良さそうです。それよりも、地域のため、患者さんのために、将来を見据えた「組織改革＋医療DX化」をいかに推進できるかで、生き残りをかけたサバイバルレースにチャレンジしなさいと投げかけられているようにも感じています。

すなわち、数年後にはもっとシェープアップした地域医療体系を作ることが求められます。だからこそお互いの良い取り組みは共有し、問題点は一緒に解決してゆく姿勢こそが必要になってくると考えています。これからはそれぞれの病院間で競い合うのではなく「協働（すみ分け）」することが求められます。さらには、同じような失敗を繰り返さなくて済むように、それぞれの病院が経験した成功体験を、お互いに共有してより効率的な発展をしていこうという感覚が必要になっています。延岡共立病院も参加するこのアライアンス（協働）構想こそが、時代の流れに取り残されず、また本当の地域医療機関として皆様の期待に応えられる道標の一つではないかと考えています。



アライアンス（協働）構想



介護老人保健施設「東海園」への見学風景

令和8年度入職式を執り行いました !!

新年度がスタートした4月1日（水）、医療法人伸和会延岡共立病院では新たに15名の新入職員（看護師8名、医療事務員3名、健診センター事務員1名、薬剤事務員1名、理学療法士2名）を迎え、入職式を執り行いました。新入職者代表（医療事務管理課配属）より「患者・家族にとって医療事務は最初に接する職員であり、また、病院受診という非日常の中で、患者・家族の不安を和らげる最初の専門職と考える。丁寧な言葉かけ、心あたためる対応を深め、これからの業務を通じ成長を図りたい。」と抱負を述べられました。



令和8年度 看護師特定行為研修 開講式を挙行了しました !!

令和8年度看護師特定行為研修の開講式が令和8年4月9日に行われ、2期生2名へ受講許可証が授与されました。宮崎県北初となる「特定行為研修指定機関」として令和7年4月7日開講後、日々の看護業務と両立しつつ、「ろう孔管理関連」「創傷管理関連」の2つの特定行為区分を学ぶ研修となります。受講生代表 尾崎俊太郎さんより、「延岡という地で地元のために学ぶことに感謝するとともに、研修修了後は在宅医療の底上げに尽力したい。」との抱負を述べられました。



東洋羽毛九州販売株式会社さまより車椅子をご寄贈いただきました !!

東洋羽毛九州販売株式会社様より地域の基幹病院として日々頑張っている医療機関であると評価と受けるとともに、車椅子をご寄贈いただきました。公式マスコットであるピヨ丸がバックプリントされたかわいらしい車椅子でありながら、コンパクトかつ高機能の車椅子を当院外来へ配置し、患者様へ利活用させていただいております。



クラウドファンディングのお礼と MRI の稼働状況について

2025年12月上旬稼働後6ヶ月経過する中、ご利用頂いた患者様や医療機関の皆様から非常に良いご評価を頂いております。導入させて頂いた装置は臨床ではこれまで難しかった高精細かつ短時間のMRI検査を実現する画期的な技術を有しており、健康診断をはじめ大学病院からの依頼まで、様々な検査に対応し検査をおこなわせて頂いております。今後ともご支援頂きましたMRI装置で宮崎県北部の医療を守り続けるため、引き続き運用を続けてまいります。



タクティールケア研修会を開催しました!!

令和8年6月27日当院6F多目的室にて、一般社団法人タクティールJAPAN代表理事・NPO法人タクティールケア代表理事であります奥田典子先生をお招きし、タクティールケア研修会を開催しました。

タクティールケアとは、スウェーデンの未熟児ケアの中で開発された「触れるケア」が源流であり、現在、科学的根拠に基づく非薬物依存型緩和ケアに発展し、医療、介護、福祉、民間で広く用いられています。やさしく触れる、心地よいタッチケア（皮膚刺激）を用い、安心ホルモンと呼ばれるオキシトシンの分泌を促進し、イライラや不安を鎮め、身体的な痛みを和らげる働きのある手技となります。

今回の講演の中で行われた実技で、「大事、大事、大好きよ」と相手を思いやりながら触れること、また、手のぬくもりを通して心と身体に寄り添うことがポイントと述べられる中、参加者94名（介護保険等事業所スタッフ63名、看護学生8名、当院スタッフ22名、その他2名）が互いに心地よく触れるシーンが印象的でした。



病院長あいさつ



奥田典子先生 ご講演



看護学生同士による実技

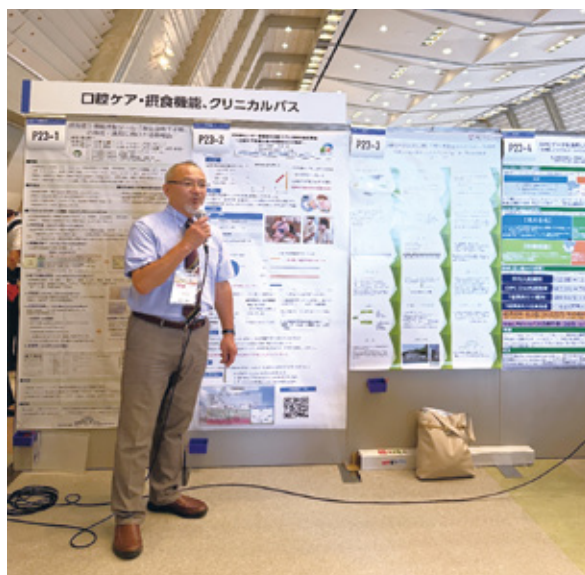


参加者による実技

第76回日本病院学会に参加しました!!

2026年7月2日（木）・3日（金）に京都で開催された「第76回日本病院学会」に、病院長 赤須晃治と運営支援課・医療事務管理課・診療支援課のスタッフが参加しました。「口腔ケア・摂食機能、クリニカルパス」のセッションで病院長が座長を務め、口腔ケアや摂食機能への支援、クリニカルパスを活用した医療の向上や業務改善など、全国の医療機関によりさまざまな実践報告が発表され、活発な意見交換が行われました。

また、今回参加したスタッフは、「次世代リーダー育成を見据えた情報管理課内研修の再構築－多職種連携とICT活用により教育効果の検証－」をテーマに研究発表を行いました。



理事長：延岡医師会 会長への就任

この度、第21代目の延岡市医師会 会長に就任しました。

延岡共立病院の前身である共立病院の3代目の理事長先生だった、清永恕（きよながひろし）先生に続き、私で2人目となります。延岡市医師会は昭和8年、延岡市制制度に伴って東臼杵郡医師会より独立して発足しています。

昭和41年には初代理事長先生だった赤須廉典（あかすれんすけ）先生を中心に全国に先駆けて学童の心臓健診を開始したことで注目されました。

現在では当たり前に行われている小・中学校での心電図による心臓健診は「延岡方式」と呼ばれ、昭和46年には日本医師会より「最高優功賞」を受賞されています。現在では医師会病院、看護学校、夜間急病センターなどの運営や予防接種、生活習慣病、学校保健などの公衆衛生事業などを行ない、延岡市と連携、交渉、協議をしながら地域社会を支えています。

このように伝統ある、また輝かしい実績のある医師会の会長となることは、非常に名誉なことです。しかし最も大事なことは地域の医療の先の先を考え、今から新たな取り組みをしていくことだと考えています。

その1つが、いわゆる2040年問題と言われる、増え続けていく高齢者救急の受け入れ先をどうするかという問題です。

高齢者救急とは肺炎、心不全、腎盂腎炎、骨折など高齢者に多い疾患による救急患者さんのことです。現在、救急搬送される患者さんの約6割がこれに相当すると言われていたますが、私たちの感覚では、8割を超えているのではないかと思います。

延岡共立病院でも、多くの高齢者救急患者さんが運ばれてきますが、医師少数地域である延岡では、今すぐに対応することは少々難しいのではないかと思います。

なぜなら、救急患者さんの対応のために医師に待機して頂くわけにはいかないからです。

どの先生も一日中お忙しく、2つ3つと仕事を抱えながら診療されていると思います。

救急患者さんに対応するためには、行っている医療行為を一時中断しなければならず、今すぐに対応するのが困難な時も多々あるかと思います。

その間を埋める一時収容施設、プライマリーケアセンターを医師会病院に設置し対応してはどうかと考えています。

すなわち、開業の先生方からの救急依頼はすべて医師会病院に搬送し、初期治療を開始、その後、適切な入院加療のできる医療施設へ準備を整えて頂いたうえで准救急搬送とすれば、転院もスムーズにいくのではないかと思います。

このような病院を車輪の中央に例えて「ハブ病院」と呼んでいます。

この仕組みなら、地域の高齢者救急を効率よく医療機関へ繋ぐことができ、治療も途切れることなく施していけるのではないかと思います。

私たちの計画では半年ほどの準備期間を経て、来年1月からスタートするつもりです。

私も1月より医師会病院へ出向し、現場とともに汗を流そうと思っています。

これから延岡市医師会長として、地域のために力を尽くそうと思っています。



地域災害拠点病院としての取組

大規模自然災害に対する机上訓練を実施しました。



令和8年7月25日当院災害対策委員会、災害派遣医療チーム（DMAT）を中心に南海トラフ地震を想定した大規模自然災害に対する初期対応に関する机上訓練を実施しました。

今回、当院災害対策マニュアルやアクションカード（災害時における優先行動や指標を記載したカード等）に沿い、災害発災直後からの刻々と過ぎる時間の中で、持ち込まれる新しい災害情報に対し、本部および各科での対応、各科間での情報提供・共有ならびに本部への報告、本部での情

報整備と各科への指示などの訓練が行われました。

今回の災害訓練で得られた経験を宮崎県北部地域の災害医療体制を担う病院として災害医療体制の維持ならびに確保することにより、地域へのより一層の貢献が図れるよう努めて参ります。



延岡共立病院 健診センターからのお知らせ

高血圧、糖尿病、脂質異常症、がんなどの生活習慣病は、無症状のまま進行します。

健診は自分では気づかない体の変化を知る貴重な機会となりますので、是非この機会にご利用ください。

国保特定健診・若年者健診・後期高齢者健診 をご希望の方へ



対象者	延岡市の国民健康保険に加入		延岡市に住民票があり 後期高齢者医療制度に加入
	35～39歳	40～74歳	
	若年者健診	特定健診	後期高齢者健診
実施期間	令和8年5月7日(木)～令和9年1月30日(土) 月曜日～金曜日 13:30		
検診内容	・身体計測(身長、体重、BMI) ・腹囲計測(後期高齢者健診を除く) ・血圧測定 ・尿検査 ・血液検査 - 肝機能検査[AST(GOT)、ALT(GPT)、γ-GT(γ-GTP)] - 血糖検査(血糖、HbA1c) - 血中脂質検査(HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪) - 腎機能検査(クレアチニン、eGFR) - 尿酸 ・医師の診察		
料金	無料		
必要なもの	・マイナ保険証や資格確認書(資格情報が確認できるもの) ・受診券(市役所から郵送されます)		
検診結果	当院よりご自宅へ郵送いたします		

	がん検診	その他		
	大腸がん	胃リスク	肝炎	前立腺
対象者	40歳以上	「令和8年度胃がんリスク検査受診券」が届いた方	「令和8年度肝炎ウイルス検診無料クーポン券」が届いた方	50歳以上の男性
検査内容	便潜血検査	血液検査 [ピロリ菌検査 ペプシノゲン検査]	血液検査	血液検査 (PSA検査)
料金	1,300円	1,500円	無料	1,700円



お電話にてご予約をお願いします

延岡共立病院 健診センター ☎ 0982 (33) 1360

地域で選ばれるワンランク上の接遇でお待ちしております。



医療法人 伸和会

延岡共立病院

〒882-0037 宮崎県延岡市山月町5丁目5679番地1

TEL(0982)33-3268

<http://www.nobeoka-kyoritu.or.jp/>